

# レインボー

石川県教育支援センターやすらぎ羽咋教室通信 令和7年3月発行  
 〒925-0021 石川県羽咋市吉崎町1番地2(羽松高校内)  
 TEL・FAX 0767-22-0345  
 URL <http://www.ishikawa-c.ed.jp/~ushouh/yasuragi/index.htm>

今年は今和7年、昭和で数えると昭和100年というニュースがありました。昭和・平成・令和とつながっている現在ですが、昭和37年、38年生まれの相談員が感じる昭和100年は、凄まじい変化の



100年。幼い頃の記憶では、家に普通に練炭や豆炭があり、手でローラーを回して脱水する洗濯機があり、学校は石炭ストーブ、線路には蒸気機関車が走っていました。ほぼ戦後の時代と思えます。つぎ、平成100年にはどんな社会になっているのでしょうか？一人ひとりが生きやすい社会になってほしいです。

さて新年度を迎えるに当たり、新しい学校生活について思い悩み不安になることも多い時期です。SV・SC・SSWの専門家の先生方と一緒に考えていきます。お気軽にご連絡ください。

## 教育相談概況

令和7年2月末日現在  
 ( ) 内は令和5年度

令和6年度	4月～11月	12月	1月	2月	計
来所相談	48 (52)	6 (4)	2 (2)	8 (5)	64 (63)
出張相談	6 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (5)
電話相談	164 (66)	14 (0)	12 (2)	16 (7)	206 (75)
計	218 (123)	20 (4)	14 (4)	24 (12)	276 (143)

相談	相談人数	相談件数
スーパーバイザー (SV)	33人	26件
スクールカウンセラー (SC)	11	11
スクールソーシャルワーカー (SSW)	2	2



\*相談の内容やご希望に応じて、SV, SC, SSW につながります。  
 \*1回だけではなく、何回も継続で相談されても大丈夫です。

## お知らせ

- ◆令和7年3月25日(火)～4月7日(月)は、閉室となります。
- ◆次年度のSV・SSW・SC相談日につきましては、4月中旬「やすらぎ羽咋教室ホームページ」等でお知らせします。



## ひとこと

僕にとって「傾聴」とは

やすらぎ羽咋教室 スクールカウンセラー

山谷 文彦 先生



3月は卒業式や送別会など、「別れ」の季節です。勤務する中学校でも卒業式に歌う歌の練習を一生懸命にしています。カウンセリングでも、3月には面接の「終結」をするようにしていますが、うまく終わることができません。

「別れ」といえば、僕にも辛い別れがありました。その人とは10年くらいのお付き合いで、ここ2年間は、毎月カウンセリングの「傾聴」の練習相手をして貰っていました。元来、僕はカウンセリングの技法に頼りがちなので、この「傾聴」練習は僕のカウンセリングスタイルを確認できる唯一無二の時間でした。今の自分があるのは、「傾聴」練習のおかげだと思っています。練習パートナーの彼女には感謝しかありません。

ところで、「傾聴」っていうけど、いったい何を聴いているのかって。そうですね、相手の心の中の「実感」でしょうか。相手と僕の二人で、本当の「実感」を見つける作業が「傾聴」の目的です。

この別れの僕の「実感」ですが、ピッタリな言葉が思いつきません。なぜかという、「傾聴」は、一人ではできないんですね。



## レインボー

やすらぎ羽咋教室 副室長 坂田 和子



ついこの間まで雪が降って真っ白だった空が、最近では明るく太陽が見え隠れし、暖かい日差しの中に春の訪れを感じるようになってきました。雪がやんで雨があがった後には、空に虹が架かることもあります。虹を見た日はなんだか幸運が訪れるような気がして、前向きな気持ちで一日を過ごすことができます。日本では、虹は7色とされていますが、国によってはさまざまな説があり、また、グラデーションで変化していく色は、見方によってはさらに多くの色を見ることができるとは思いませんか。

日々の生活の中で時には困難に直面することもあります。そんな時こそ空を見上げてください。どんなに暗い空でも、必ず光が差し込む瞬間がきます。

そして、その先に虹が見えたら、自分色を探してみるのもいいかもしれませんね。

本教室では、みなさんの自分色探しをお手伝いしています。ぜひ、気軽にご相談ください。

